

学校番号	学 校 名
9	岐阜商業高等学校

学校教育目標等	<p>【教育方針】 「清流の国ぎふ」の未来を担う人材を、保護者、職員、地域の方々を含めオール岐阜で育成する。働き方改革を推進する。</p> <p>【教育目標】 「商業教育」「部活動」「進路達成」への真摯な取組みを通じてビジネスリーダーたる資質と素養を育み、予想困難な未来をたくましく生き抜く力を身に付けた生徒を育成する。</p> <p>【育てたい生徒像】 「実践力」「課題発見解決力」「創造力」「協働力」「社会適応力」を備えた生徒を育成する。</p>	
教育指導の重点 (今年度の具体的な重点目標)	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
<p>1 職業人的倫理観を高め、高度な専門性をもった生徒の育成に努める。</p> <p>「実践力」 「課題発見解決力」 「創造力」 「協働力」 「社会適応力」</p>	<p>① 学習目標・学習活動に準拠した確実な資格取得をめざすとともに、さらに高度な専門性を身に付けるために、体系的な指導を行うための教授方法の改善に努める。</p> <p>② 全ての商業の授業でビジネスマナー指導を実施する。</p> <p>③ 1年次の「ビジネス基礎」における探究型授業の導入及び、(株)GIFUSHOの業務を通じて、主体的な活動を推進する。</p>	<p>① 全商簿記・全商電卓検定1級を3年間で、全ての生徒が取得、2・3年生は、日商簿記検定2級合格率60%、1年生は、日商簿記3級合格率100%を達成することを目標とする。</p> <p>②③ 授業アンケートにおいて、商業の科目が「面白い・楽しい」と回答する生徒が90%以上となることを目標とする。</p>
<p>2 教科指導は、学ぶことを楽しみ、主体的な学びができる生徒の育成に努める。</p> <p>「創造力」 「課題発見解決力」 「実践力」</p>	<p>① 身に付けた知識を経済社会で実践する力（授業で学んだことを将来に生かすことができる）＝「創造力」、「実践力」、「課題発見解決力」を養うための授業改善を推進する。</p> <p>② 授業アンケートから現状分析を行うとともに、研修等を開催し、授業改善を行う。また、ICT環境を利用した授業を推進する。</p> <p>③ コロナ禍における「学びの保障」を実現するためオンライン学習支援の時間割を作成するなど、即座に対応できる体制を整備する。</p>	<p>① 授業アンケートにおいて「授業が将来の役に立つ内容である」と肯定的な回答をする生徒が90%以上、「将来の進路決定に役立つ内容である」と肯定的な回答をする生徒が80%以上となることを目標とする。</p> <p>②③ 授業アンケートにおいて「授業が楽しい」と肯定的な回答をする生徒が90%と以上となることを目標とする。</p>

<p>3 生徒指導は、社会の常識やビジネスマナーの理解を通して、変化する社会への適応力を身に付けさせるとともに、経済社会で活躍するための協働力、実践力を発揮できる生徒の育成に努める。</p> <p>「社会適応力」 「協働力」 「実践力」</p>	<p>① さまざまな社会的課題に対応していくため、校則や指導方法の在り方を検討し改善する。（LGBT、特別な支援を要する生徒対応など）</p> <p>②交通安全、情報モラル、いじめなどの問題に対し、未然に防ぐための指導を行うとともに、生徒の規範意識の向上を図る。</p>	<p>①外部評価（保護者と生徒へのアンケート）により検証し、学校運営協議会等で意見を伺い、改善に繋げる。</p> <p>②いじめ迷惑調査などにより、実態を把握し、早期発見・防止・撲滅を図る。</p>
<p>4 進路指導は、自己の将来像を定め、その実現に向け探究心・向上心をもって主体的に進路実現を目指すことができる人材の育成に努める。</p> <p>「創造力」 「社会適応力」</p>	<p>① 学年、教科と連携したスタディサプリの継続的な学習習慣を身に付け、進路実現のために必要な知識・技術を習得できるよう支援する。</p> <p>② 生徒の適性を把握し、自己の社会での役割を考慮した進路選択・決定できるよう組織的な進路指導の充実に努める。</p> <p>③ 就業に関わる体験的な学習や外部の教育力を活用した教育活動等を通して、望ましい職業観・勤労観の育成に努める。</p> <p>④ 進路選択のための情報を提供するため、オンラインによる卒業生と語る会を実施する。</p>	<p>①外部評価(保護者と生徒へのアンケート)における「生徒に適した進路情報を提供し、生徒の可能性を引き出そうとしている」についての項目が90%以上を目標とする。</p> <p>②外部評価(保護者と生徒へのアンケート)における「生徒の将来に沿った具体的な進路指導が行われている」についての項目が90%以上を目標とする。</p> <p>③④生徒の進路先決定後の感想文の内容により検証する</p>
<p>5 特別活動指導は、部活動や生徒会活動を通して集団における所属感を高めるとともに、自治的活動を促し、よりよい生活や人間関係を築こうとする自主的・実践的な生徒の育成に努める。</p> <p>「協働力」 「実践力」</p>	<p>① 各種の競技大会等で上位を目指すとともに、互いに感謝と仲間を支援する活動を推進し、規律ある活動を目指す。</p> <p>②生徒会活動やホームルーム活動の充実により、各場面におけるリーダーを養成するとともに、自治的な活動ができる生徒を育成する。</p> <p>③コロナ禍の制限のある生活においても、時代や社会の変化に対応し、新たなアイデアを生み出す力を身に付けられるよう支援する。</p>	<p>①年間・月間計画の周知徹底を図るとともに、教職員の働き方改革に資する活動となるよう努める。また、外部評価(保護者と生徒へのアンケート)における「部活動を通して心身の成長があった」についての項目が80%以上を継続する。</p> <p>②③外部評価(保護者と生徒へのアンケート)における「生徒会活動が活発である」についての項目が70%以上を目標とする。</p>

<p>6 保健指導は、健康に生きるための知恵と実践力を養い、心身共に健康的な生徒の育成に努める。</p> <p>「協働力」 「実践力」</p>	<p>①健康に生きるための知恵と実践力を養い、心身共に健康的な生徒を育成する。(感染症対策の徹底：コロナ、インフルエンザ)</p> <p>②安全・防災意識を高め、災害時には、冷静・沈着な行動がとれるようにする。</p> <p>③掃除を徹底することにより、「より美しく」環境美化を図る。</p>	<p>①②外部評価(保護者と生徒へのアンケート)における「安全・衛生面に配慮し、交通事故等の安全指導をしている」についての項目が90%以上を目標とする。</p> <p>③外部評価(保護者と生徒へのアンケート)における「清掃が行き届いており校内がきれいである」についての項目が90%以上を目標とする。</p>
---	--	---